

NPO法人グローバルリーダーシップ・アソシエーション(GLEA)のメールマガジン第133号をお届けします。  
ご意見・ご感想は<glea@npo-glea.org>まで。

◆今号の内容

1. トピックス
2. 最新の活動情報 INC Seminar
3. これからの活動情報
4. コラム 草野芳郎会員

---

1. トピックス

---

◆ 草野芳郎会員の『和解技術論(第2版)』がリニューアルされました。  
お求めは下記URL、ご本人の解説はコラムを御覧ください。  
『新和解技術論 — 和解は未来を創る』(信山社、2020年)  
<https://www.shinzansha.co.jp/book/b545235.html>

---

2. 最新の活動情報

---

◆ INC Seminar

2020年12月5日(土) 仲裁(31人参加)

2020年12月12日(土) 交渉(23人参加)

講師: Ms Lim Lei Theng (Counsel, Eden Law Corporation、シンガポール国立大学元准教授、第19回大会審査員)

Ms Lim は、シンガポール国立大学(NSU)で交渉・仲裁のコーチをつとめられ、同大学躍進の基礎を作られました。

セミナーでは、第19回交渉コンペ仲裁E8対戦(東大2・NSU)と交渉E4対戦(上智・オーストラリア)のパフォーマンスが比較され、強くなるためのポイントを具体的に解説してくださいました。

なるほどと思わされたのは、次の点です。

・仲裁でいちばん大切なのは、自分たちのストーリーを1つのアイディアにまとめて審査員に印象づけること。たとえば、"Blue promised more than they could deliver."

・交渉で合意を達成するために大切なのは、理解することと理解されること。そのためには「聴」が大切だということを、旧字体「聽」の成り立ちから説明されました。

---

3. これからの活動情報

---

・定例理事会および総会が6月に予定されています。

・会員の参加機会拡大のために、オンラインミーティングは実施したいと思います。

---

#### 4. 今月のリーダーシップ情報【コラム／column】

---

和解は未来を創る

草野芳郎会員

弁護士(前学習院大学教授、元広島高裁判事部総括)

私は、2020年10月に「新和解技術論、和解は未来を創る」(信山社)を出版しました。「和解は未来を創る」との副題は、判決と和解の本質的違いについて考え続けて来た私が最後にたどり着いた言葉です。判決と和解の本質的違いは、過去を見るか未来を見るかの違いだと閃いたのです。判決は、過去の事実により過去に存在している法律を適用して結論を出すもので、判決の確定力でその結論の蒸し返しをさせないことにより現在の紛争を終了させるものであり、未来への影響は間接的な効果を持つにとどまります。これに対して、和解は、当事者双方が未来に実行することを合意により約束するものなので、直接未来につながるものであり、当事者双方にとってより良い新たな「未来を創る」ことができるのです。

例えば、貸金の事例では、将来の収入を考慮して妥当な返済額を協議することができます。履行可能性に不安がある場合は、保証人を付けたり、抵当権を設定することで合意することが可能になります。1戸しか家が建たない土地の所有権を原告と被告が争っている場合に、判決では、どちらかに所有権を認めることしかできませんが、和解では、①どちらか一方に所有権を認めて、その代償として他方に和解金を支払う方法や、②共同して土地を売却し、代金を分配する方法や、③共同して、2階建ての家を建て、1階と2階を区分所有し、土地は共有とする方法も可能です。要するに、双方が双方の利益を最も実現する方法を互いに話し合うことによりクリエイティブに作り上げて行くことが可能になるのです。

紛争状態にある当事者を合意に導くには、交渉技術などのスキルの向上が必要となりますが、私を支えたものは、良い未来を創りたいと願って努力して来たことだと思います。このことは、裁判上の和解だけでなく、紛争解決全般に共通するものですし、人生の指針にもなったと後期高齢者を直前にしてしみじみ思うのです。

---

情報募集中

---

メールマガジン「グローバルリーダーシップ通信」で、  
会員の皆様に発信されたい内容や活動等がございましたら、  
毎月20日頃迄に事務局までご連絡下さいますようお願い致します。

---

本メールマガジンについて

---

配信先ご変更や配信ご不要の場合は、件名に「配信先変更」又は  
「配信不要」と明記して<glea@npo-glea.org>迄ご連絡下さい。

=====

発行元：NPO法人グローバルリーダーシップ・アソシエーション

発行責任者：野村 美明

編集者：GLEA事務局 神谷 留奈

(TEL)070-6560-2633

(FAX)06-6853-3081

(E-mail)glea@npo-glea.org

ウェブサイト <http://www.npo-glea.org/glea/>

=====